



観客を魅了するステージ

太鼓、民謡、郷土芸能など日ごろの練習の成果を舞台上で披露。歌手のジェロさん、門倉有希さんが出演した歌謡ショーでは、会場から大きな歓声が沸き上がりました。子ども広場では、保育所の子どもたちのかわいらしい遊戯発表や大洗高校マーチングバンド BLUE-HAWKS の一糸乱れぬダイナミックな演奏などが行われ、観客を魅了しました。

ふるさと大使委嘱状交付式

—かすみがうら市の魅力を全国へ発信—

ふるさと大使は、市外に在住し、市にゆかりのある方に就任していただき、市の魅力を全国の多くの方に伝えること、そして、ふるさと市民として全国にかすみがうらファンを増やすことを目的にお願いするものです。この度、石塚輝雄さん、小松原裕さん、坂克彦さん、櫻井重美さん、合田周平さんの5人の方に委嘱しました。

に広まるように、頑張ってください。と力強いあいさつがあり、会場から大きな拍手が贈られていました。

ふるさと大使をご推薦ください。

より多くの方に、ふるさと大使をお願いすることが、市の魅力を発信する大きな推進力となります。市外で頑張っている著名な方をご存じの方は、ぜひ推薦をお願いします。

企画課 内線 1564



▲市のPRを大使へお願いする市長



さかかつひこ 坂克彦さん

飯岡出身。阪神タイガースで活躍するプロ野球選手。市の特産品に力をもたらしています。その魅力のPRに努めたい。



こまつぼらゆたか 小松原裕さん

芸名アントキの猪木。稲吉東出身。プロレスやお笑いなどマルチに活躍。地方主権の時代、積極的に外に出る市を後押ししたい。



いしづかてるお 石塚輝雄さん

西成井出身。前東京都板橋区長。かすみがうら市の最高の魅力は人情豊かな心です。出身者として惜しみない協力をします。



さくらいしげみ 櫻井重美さん

飯田出身。元電機メーカー勤務。四季折々の風景や食材を通し、人情味あふれる第二のふるさととしてご縁が結べるよう働きかけたい。



あいだしゅうへい 合田周平さん

台北出身。電気通信大学学長顧問・名誉教授。田園風景が英国近郊に似ているかすみがうら市。国際交流に力添えしたい。



人が集う祭りがある。 歓声と笑顔があふれる。 —第6回かすみがうら祭—



人々を引きつける出店

約70団体を超える物産展テント。手塩にかけた農水産物や加工品などの販売が行われました。「美味しいよ」「出来たてだよ」と元気なかけ声が響き、訪れた人々は、かすみがうら市の「ご当地グルメ」を楽しみました。

晩

秋のかすみがうらを彩る第6回かすみがうら祭が11月3日の文化の日に第1常陸野公園、千代田公民館で開催されました。老いも若きも祭りに集い来場者は5万人を超えました。

市民ふれあい広場ステージでは、市内の文化団体の発表のほか、パンフレットの表紙を飾ったポスターコンクールや環境美化運動団体の表彰式、ふるさと大使委嘱状交付式が行われました。歌謡ショーでは、歌手のジェロ、門倉有希さんが出演。登場と同時に会場の熱気は最高潮に達しました。子ども広場では、安飾小学校の鼓笛隊や千代田地区の保育園児による遊戯、大洗高校マーチングバンドBLUE-HAWKSの演奏、祭礼団体の山車や獅子舞、まといなどが

お目見えし、訪れた人々を楽しませました。 歓声と笑顔があふれる祭りを支えているのは、実行委員会と手塩にかけて育てた農水産物やその加工品販売の出店者、日ごろの活動の成果を発表するパネル展示の参加者です。 市民の郷土愛こそが、この祭りの原点です。

目を楽しませる展示作品

文化・芸術作品会場のB&G体育館内には、書道、切り絵、盆栽、水墨画など多彩な作品が勢ぞろい。会場に訪れた人々は、思い思いの視点と鑑賞方法で展示作品を楽しみました。

